

No.	書名	著者名	出版社
1	脳はすごい:ある人工知能研究者の脳損傷体験記	クラーク・エリオット:高橋洋(翻訳家)	青土社
2	フューチャー・クライム:サイバー犯罪からの完全防衛マニュアル	マーク・グッドマン:松浦俊輔	青土社
3	クロード・モネ:狂気の眼と「睡蓮」の秘密	ロス・キング:長井那智子	亜紀書房
4	災害ユートピア:なぜそのとき特別な共同体が立ち上がるのか	レベッカ・ソルニット:高月園子	亜紀書房
5	アウシュヴィッツの歯科医	ベンジャミン・ジェイコブス:上田祥士	紀伊國屋書店
6	塗りつぶされた町:ヴィクトリア期英国のスラムに生きる	サラ・ワイズ:栗原泉	紀伊國屋書店
7	お隣のイスラーム:日本に暮らすムスリムに会いに行く	森まゆみ	紀伊國屋書店
8	10億分の1を乗り越えた少年と科学者たち:世界初のパーソナルゲノム医療はこうして実現した	マーク・ジョンソン:キャスリーン・ギャラガー	紀伊國屋書店
9	生物模倣:自然界に学ぶイノベーションの現場から	アミーナ・カーン:松浦俊輔	作品社
10	トランスヒューマニズム:人間強化の欲望から不死の夢まで	マーク・オコネル:松浦俊輔	作品社
11	偽りの来歴:20世紀最大の絵画詐欺事件	レニー・ソールズベリー:アリー・スジョ	白水社
12	わたしはこうして執事になった	ロジーナ・ハリソン:新井雅代	白水社
13	引き裂かれた大地:中東に生きる六人の物語	スコット・アンダーソン:貫洞欣寛	白水社
14	〈効果的な利他主義〉宣言!:慈善活動への科学的アプローチ	ウィリアム・マッカスキル:千葉敏生	みすず書房
15	子どもたちの階級闘争:ブローケン・ブリテンの無料託児所から	ブレイディみかこ	みすず書房
16	生存する意識:植物状態の患者と対話する	エイドリアン・オーウェン:柴田裕之	みすず書房
17	シリアルキラーズ女性篇:おそるべき女たちの事件ファイル	ピーター・ヴロンスキー:松田和也	青土社
18	シリアルキラーズ:プロファイリングがあきらかにする異常殺人者たちの真実	ピーター・ヴロンスキー:松田和也	青土社
19	ヴァギナ	ナオミ・ウルフ:桃井緑美子	青土社
20	悪の製薬:製薬業界と新薬開発がわたしたちにしていること	ベン・ゴールドエイカー:忠平美幸	青土社
21	38人の沈黙する目撃者:キティ・ジェノヴィーズ事件の真相	A. M. ローゼンタール:田畑暁生	青土社
22	イスラーム国の黒旗のもとに:新たなるジハード主義の展開と深層	サーミー・ムバイヤド:高尾賢一郎	青土社
23	マヤ探検記:人類史を書きかえた偉大なる冒険. 上	ウィリアム・カールセン:森夏樹	青土社
24	マヤ探検記:人類史を書きかえた偉大なる冒険. 下	ウィリアム・カールセン:森夏樹	青土社
25	アトランティスへの旅:失われた大陸を求めて	マーク・アダムス:森夏樹	青土社
26	マチュピチュ探検記:天空都市の謎を解く	マーク・アダムス:森夏樹	青土社
27	1492コロンブス:逆転の世界史	フェリペ・フェルナンデス・アルメスト:関口篤	青土社
28	世界探検全史:道の発見者たち. 上巻	フェリペ・フェルナンデス・アルメスト:関口篤	青土社

No.	書名	著者名	出版社
29	世界探検全史:道の発見者たち. 下巻	フェリペ・フェルナンデス・アルメスト:関口篤	青土社
30	デカルトの骨:死後の伝記	ラッセル・ショート:松田和也	青土社
31	ヴォイニッチ写本の謎	ゲリー・ケネディ:ロブ・チャーチル	青土社
32	モーツァルトのムクドリ:天才を支えたさえずり	ライアンダ・リン・ハウプト:宇丹貴代実	青土社
33	世界からバナナがなくなるまえに:食糧危機に立ち向かう科学者たち	ロブ・ダン:高橋洋(翻訳家)	青土社
34	新種発見に挑んだ冒険者たち:地球生命の驚異に魅せられた博物学の時代	リチャード・コニフ:長野敬	青土社
35	奇跡の生還を科学する:恐怖に負けない脳とこころ	ジェフ・ワイズ:ニキリンコ	青土社
36	イスラム国:グローバル・ジハード「国家」の進化と拡大	マイケル・ワイズ:ハサン・ハサン	亜紀書房
37	息子が殺人犯になった:コロンバイン高校銃乱射事件・加害生徒の母の告白	スー・クレボルド:仁木めぐみ	亜紀書房
38	シリアからの叫び	ジャンニーン・ディ・ジョヴァンニ:古屋美登里	亜紀書房
39	黒い司法:黒人死刑大国アメリカの冤罪と闘う	ブライアン・スティーヴンソン:宮崎真紀	亜紀書房
40	兵士は戦場で何を見たのか	デイヴィッド・フィンケル:古屋美登里	亜紀書房
41	人はなぜ裏切りに目をつぶるのか:心の奥では知っているのに自分をだます理由	ジェニファー・J. フレイド:パメラ・J. ビレル	亜紀書房
42	帰還兵はなぜ自殺するのか	デイヴィッド・フィンケル:古屋美登里	亜紀書房
43	それでも、私は憎まない:あるガザの医師が払った平和への代償	イゼルディン・アブエライシュ:高月園子	亜紀書房
44	独裁者のためのハンドブック	ブルース・ブエノ・デ・メスキータ:アラスター・スミス	亜紀書房
45	キレイならいいのか:ビューティ・バイアス	デボラ・L. ロード:栗原泉	亜紀書房
46	1924:ヒトラーが“ヒトラー”になった年	ピーター・ロス・レンジ:菅野楽章	亜紀書房
47	ヒトラーの原爆開発を阻止せよ! :“冬の要塞”ヴェモルク重水工場破壊工作	ニール・バスコム:西川美樹	亜紀書房
48	哲学する赤ちゃん	アリソン・ゴプニック:青木玲	亜紀書房
49	精霊と結婚した男:モロッコ人トゥハーミの肖像	ヴィンセント・クラパンザーノ:大塚和夫	紀伊國屋書店
50	無銭経済宣言:お金を使わずに生きる方法	マーク・ボイル:吉田奈緒子	紀伊國屋書店
51	プリズン・ブック・クラブ:コリンズ・ベイ刑務所読書会の一年	アン・ウォームズリー:向井和美	紀伊國屋書店
52	暴力の解剖学:神経犯罪学への招待	エイドリアン・レイン:高橋洋(翻訳家)	紀伊國屋書店
53	スエロは洞窟で暮らすことにした	マーク・サンディーン:吉田奈緒子	紀伊國屋書店
54	ぼくはお金を使わずに生きることにした	マーク・ボイル:吉田奈緒子	紀伊國屋書店
55	犬として育てられた少年:子どもの脳とトラウマ	ブルース・D. ペリー:マイア・サラヴィッツ	紀伊國屋書店
56	モラル・ハラスメント:人を傷つけずにはられない	マリー・フランス・イルゴイエンヌ:高野優	紀伊國屋書店
57	社会はなぜ左と右にわかれるのか:対立を超えるための道徳心理学	ジョナサン・ハイト:高橋洋(翻訳家)	紀伊國屋書店

No.	書名	著者名	出版社
58	ゲッベルスと私: ナチ宣伝相秘書の独白	ブルンヒルデ・ポムゼル: トーレ・D. ハンゼン	紀伊國屋書店
59	アルカイダから古文書を守った図書館員	ジョシュア・ハマー: 梶山あゆみ	紀伊國屋書店
60	1493: 世界を変えた大陸間の「交換」	チャールズ・C. マン: 布施由紀子	紀伊國屋書店
61	ゴールド・マウンテン: ある中国系移民家族の百年	リサ・シー: 住友進	紀伊國屋書店
62	100の思考実験: あなたはどこまで考えられるか	ジュリアン・バジーニ: 向井和美	紀伊國屋書店
63	プルースト・母との書簡: 1887~1905	マルセル・プルースト: ジャンヌ・プ ルースト	紀伊國屋書店
64	私はすでに死んでいる: ゆがんだ〈自己〉を生まだす脳	アニル・アナンサスワミー: 藤井 留美	紀伊國屋書店
65	精神科医がこころの病になったとき	クリストフ・アンドレ: 高野優	紀伊國屋書店
66	超常現象を科学にした男: J. B. ラインの挑戦	ステイシー・ホーン: ナカイサヤカ	紀伊國屋書店
67	眠れない一族: 食人の痕跡と殺人タンパクの謎	ダニエル・T. マックス: 柴田裕之	紀伊國屋書店
68	自分の体で実験したい: 命がけの科学者列伝	レスリー・デンディ: メル・ボーリン グ	紀伊國屋書店
69	地球は売り物じゃない!: ジャンクフードと闘う農民たち	ジョゼ・ボヴェ: フランソワ・デュフル	紀伊國屋書店
70	リヒテンベルクの雑記帳	ゲオルク・クリストフ・リヒテンベル ク: 宮田眞治	作品社
71	ワインの真実: 本当に美味しいワインとは?	ジョナサン・ノシター: 加藤雅郁	作品社
72	新世界秩序: 21世紀の”帝国の攻防”と”世界統治”	ジャック・アタリ: 山本規雄	作品社
73	資本主義の終焉: 資本の17の矛盾とグローバル経済の未来	デヴィッド・ハーヴェイ: 大屋定晴	作品社
74	値段と価値: なぜ私たちは価値のないものに、高い値段を付けるのか	ラジ・パテル: 福井昌子	作品社
75	なぜ世界中が、ハローキティを愛するのか?: “カワイイ”を世界共通語にしたキャラクター	クリスティン・ヤノ: 久美薫	作品社
76	エコノミストの昼ごはん: コーエン教授のグルメ経済学	タイラー・コーエン: 浜野志保	作品社
77	歩兵は攻撃する	エルヴィン・ロンメル: 浜野喬士	作品社
78	21世紀の歴史: 未来の人類から見た世界	ジャック・アタリ: 林昌宏	作品社
79	ヒトラーの家: 独裁者の私生活はいかに演出されたか	デスピナ・ストラティガコス: 北村京 子	作品社
80	クルタンの礼儀作法書: 十七、十八世紀フランス紳士淑女の社交術	アントワーヌ・ド・クルタン: 増田都 希	作品社
81	いかに世界を変革するか: マルクスとマルクス主義の200年	エリック・ホブズボーム: 水田洋	作品社
82	魂の錬金術: エリック・ホッファー全アフォーリズム集	エリック・ホッファー: 中本義彦	作品社
83	ゲノムで社会の謎を解く: 教育・所得格差から人種問題、国家の盛衰まで	ダルトン・コンリー: ジェイソン・フ レッチャー	作品社
84	サイバネティクス全史: 人類は思考するマシンに何を夢見たのか	トマス・リッド: 松浦俊輔	作品社

No.	書名	著者名	出版社
85	性の進化論:女性のオルガスムは、なぜ霊長類にだけ発達したか?	クリストファー・ライアン:カシルダ・ジェタ	作品社
86	アメリカを変えた夏1927年	ビル・ブライソン:伊藤真(翻訳)	白水社
87	美術品はなぜ盗まれるのか:ターナーを取り戻した学芸員の静かな闘い	サンディ・ネアン:中山ゆかり	白水社
88	辺境中国:新疆、チベット、雲南、東北部に行く	デイヴィッド・アイマー:近藤隆文	白水社
89	家族をテロリストにしないために:イスラム系セクト感化防止センターの証言	ドゥニア・ブザール:児玉しおり	白水社
90	ブラック・フラッグス:「イスラム国」台頭の軌跡. 上	ジョビー・ウォリック:伊藤真(翻訳)	白水社
91	ブラック・フラッグス:「イスラム国」台頭の軌跡. 下	ジョビー・ウォリック:伊藤真(翻訳)	白水社
92	テヘランでロリータを読む	アーザル・ナフィーシー:市川恵里	白水社
93	21世紀のイスラム過激派:アルカイダからイスラム国まで	ジェyson・バーク:木村一浩	白水社
94	中国第二の大陸アフリカ:一〇〇万の移民が築く新たな帝国	ハワード・W. フレンチ:栗原泉	白水社
95	ネオ・チャイナ:富、真実、心のよりどころを求める13億人の野望	エヴァン・オズノス:笠井亮平	白水社
96	北朝鮮14号管理所からの脱出	ブレイン・ハーデン:園部哲	白水社
97	サッカーと独裁者:アフリカ13か国の「紛争地帯」に行く	スティーヴ・ブルームフィールド:実川元子	白水社
98	アフガン諜報戦争:CIAの見えざる闘いソ連侵攻から9. 11前夜まで. 上	スティーヴ・コル:木村一浩	白水社
99	アフガン諜報戦争:CIAの見えざる闘いソ連侵攻から9. 11前夜まで. 下	スティーヴ・コル:木村一浩	白水社
100	倒壊する巨塔:アルカイダと「9. 11」への道. 上	ローレンス・ライト:平賀秀明	白水社
101	倒壊する巨塔:アルカイダと「9. 11」への道. 下	ローレンス・ライト:平賀秀明	白水社
102	〈起業〉という幻想:アメリカン・ドリームの実現	スコット・A・シェーン:谷口功一	白水社
103	ゾンビ襲来:国際政治理論で、その日に備える	ダニエル・W. ドレスナー:谷口功一	白水社
104	希望のヴァイオリン:ホロコーストを生きぬいた演奏家たち	ジェイムズ・A. グライムズ:宇丹貴代実	白水社
105	軍服を着た救済者たち:ドイツ国防軍とユダヤ人救出工作	ヴォルフラム・ヴェッテ:関口宏道	白水社
106	台湾海峡一九四九	龍應台:天野健太郎	白水社
107	哲学者とオオカミ:愛・死・幸福についてのレッスン	マーク・ローランズ:今泉みね子	白水社
108	オオカミ:迫害から復権へ	ギャリー・マーヴィン:南部成美	白水社
109	パンダが来た道:人と歩んだ150年	ヘンリー・ニコルズ:池村千秋	白水社
110	習得への情熱:チェスから武術へ	ジョッシュ・ウェイツキン:吉田俊太郎	みすず書房
111	中国はここにある:貧しき人々のむれ	梁鴻:鈴木将久	みすず書房
112	憎しみに抗って:不純なものへの賛歌	カロリン・エムケ:浅井晶子	みすず書房

No.	書名	著者名	出版社
113	イングリッシュネス: 英国人のふるまいのルール	ケイト・フォックス: 北條文緒	みすず書房
114	ライフ・プロジェクト: 7万人の一生からわかったこと	ヘレン・ピアソン: 大田直子(翻訳家)	みすず書房
115	死すべき定め: 死にゆく人に何ができるか	アトゥール・ガワンデ: 原井宏明	みすず書房
116	動くものはすべて殺せ: アメリカ兵はベトナムで何をしたか	ニック・タース: 布施由紀子	みすず書房
117	エイズの起源	ジャック・ペパン: 山本太郎(国際保健学)	みすず書房
118	医師は最善を尽くしているか: 医療現場の常識を変えた11のエピソード	アトゥール・ガワンデ: 原井宏明	みすず書房
119	ピダハン: 「言語本能」を超える文化と世界観	ダニエル・L. エヴェレット: 屋代通子	みすず書房
120	ウェルス・マネジャー 富裕層の金庫番: 世界トップ1%の資産防衛	ブルック・ハリントン: 庭田よう子	みすず書房
121	チョコレートの帝国	ジョエル・グレン・ブレナー: 笙玲子	みすず書房
122	道しるべ	ダグ・ハマースホルド: 鵜飼信成	みすず書房
123	レーナの日記: レニングラード包囲戦を生きた少女	エレナ・ムーヒナ: 佐々木寛	みすず書房
124	第一印象の科学: なぜヒトは顔に惑わされてしまうのか?	アレクサンダー・トドロフ: 中里京子	みすず書房
125	タコの心身問題: 頭足類から考える意識の起源	ピーター・ゴドフリー＝スミス: 夏目大	みすず書房
126	サルは大西洋を渡った: 奇跡的な航海が生んだ進化史	アラン・デケイロス: 柴田裕之	みすず書房
127	昆虫の哲学	ジャン・マルク・ドルーアン: 辻由美	みすず書房
128	サルなりに思い出す事など: 神経科学者がヒトと暮らした奇天烈な日々	ロバート・M. サポルスキー: 大沢章子	みすず書房
129	これが見納め: 絶滅危惧の生きものたち、最後の光景	ダグラス・アダムス: マーク・カーウオーデン	みすず書房
130	ヴェネツィアの出版人	ハビエル・アスペイティア著; 八重樫克彦, 八重樫由貴子訳	作品社